

発行日 2017年6月1日  
 発行人 清水 文美  
 編集委員 ミュージアムキッズ編集委員会  
 委員 泉田 佳代 鬼本佳代子☆ 蒲池 昌江 黒川 周子 齋藤 義朗 酒井 尚子  
 芝 涼香 清水 文美 高瀬 優子 土屋 和美 二本松文雄 原 明日香  
 古川 健 細谷 美宇 松田 万緒 水谷 亜希 八木 剛 八尋 智之  
 山下 治子 (☆今号編集長)  
 コースレポーター 小野寺かこ 小野寺美幸 佐々木 瞳 佐藤いずみ 佐藤 萌 陶木 里咲  
 宮田 薫子 八重樫あすか 吉田 望里

発行 ことどもひかりプロジェクト  
 デザイン・DTP印刷 (株)アム・プロモーション  
 イラストレーション いよりふみこ ((有)アイツアソシエイツ)  
 題字 佐藤いずみ



# ミュージアムキッズ 5

2017.6.1



子どもたちの好奇心を、若者たちのチャレンジを、  
 私たちは、応援します。

ショップ&ワンダー アエル  
 〒980-6104 仙台市青葉区中央1丁目3-1 TEL 022-723-8000 URL <http://www.sendai-aer.jp/>

Shop and Wander  
**AER**

ミュージアムに関わる  
 大人たちが、  
 ミュージアムをよくしようと  
 読んでいる雑誌  
 「ミュージアムキッズ」と  
 親子のような雑誌です。

発行/株式会社アム・プロモーション  
 〒108-0014 東京都港区芝 4-3-2-110  
 TEL.03-6453-7878 <http://www.musee-um.co.jp>

CIA は、ミュージアムキッズを  
 応援しています。

イベントプロデュース  
 ウェブサイト デザイン  
 デザイン&印刷  
 システム構築  
 映像編集  
 ブランディング

**CIA**

ブランドづくりのお手伝い。

株式会社 CIA 〒960-0719  
 福島県伊達市梁川町やながわ工業団地90番地1  
<http://www.cia.co.jp> TEL.024-577-0075 FAX.024-577-7676

## ★ ワークショップときどき体験

九州の魅力伝える! リニューアルオープンした久留米市美術館へ!

ことども☆ひかりプロジェクト

「ひよこミュージアム」が棚倉町にやってきた!

## ★ 全国ワークショップ@ミュージアム【2017年6月~12月】

## ★ 会いたい、ききたい! ユースインタビュー

環境水族館 アクアマリンふくしま 館長 安部義孝さん

博物館は子どもにとってはおもしろくてしょうがない世界



# ミュージアムキッズについて

この冊子は、東日本大震災で被災した子どもたちを笑顔にしたいと集まったミュージアムの関係者たちによる団体「こども☆ひかりプロジェクト」が制作・編集しています。「こども☆ひかりプロジェクト」は、2012年の夏から東北各地で子どもたちのためにワークショップ等を展開してきました。そのような経験から、展覧会だけでなく、ミュージアムの体験的な活動を紹介し、活用してほしいとこの冊子を作りました。なお、記事の取材・執筆に当たった「ユーススタッフ」(通称ユース)は、「こども☆ひかりプロジェクト」の運営をサポートしている仙台市を中心とした大学生たちです。全国の子どもたちと保護者の皆さまにミュージアムの活動と魅力を知っていただければ幸いです。

ミュージアムキッズ編集部

Musée  
から生まれた  
キッズです

# ミュージアムキッズ

2017.6.1 ⑤



## 目次

<p>04 <b>九州の魅力を伝える！ リニューアルオープンした 久留米市美術館へ！</b> 久留米市美術館</p> <p>06 <b>こども☆ひかりプロジェクト 「ひよこミュージアム」が 棚倉町にやってきた！</b> ルネサンス棚倉</p> <p>08 <b>ワークショップ@ミュージアム</b> [2017年6月～2017年12月]</p> <p>10 <b>ミュージアムカフェ</b> 12 <b>ミュージアムなク・イ・ズ</b></p> <p>13 <b>おうちでできるミュージアムなたいけん</b> 貝がらのアクセサリー作り</p> <p>14 <b>会いたい、ききたい！ ユースインタビュー</b> 環境水族館 アクアマリンふくしま 館長 安部義孝さん</p> <p>16 <b>ミュージアムのすてきな人</b> 岐阜県美術館 学芸員 芝 涼香さん</p> <p>17 <b>ミュージアムのそばにすてきな人</b> 元宮城県美術館教育普及部長・美術家 齋 正弘さん</p> <p>18 <b>ミュージアム Goods</b> ミュージアムなク・イ・ズ (こたえ) 編集後記</p> <p>19 <b>ミュージアムキッズ! 全国フェア in 熊本 お知らせ</b></p> <p>20 <b>パートナーのご紹介</b></p>
--

こども☆ひかりプロジェクト 夏も秋もワクワクがいっぱい!  
2017年の主催・協力イベント

## ミュージアムキッズ! フェア

2017年6月17日(土)・18日(日)

熊本県立 装飾古墳館

はじめての九州でのイベント! みんな期待しててね!  
→詳細は p.19 をご覧ください

他にもあるよ!  
ミュージアムな体験が、みんなを待っています!

ひよこミュージアム  
in たなぐらまち  
2017年7月9日(日)  
棚倉町文化センター  
(福島県棚倉町)

「お月見どろぼう」  
たいけん  
2017年9月30日(土)  
会場はお楽しみ  
(福島県棚倉町)

ミュージアム  
キッズ! フェア  
in みなみそうま  
2017年10月8日(日)  
南相馬市博物館  
(福島県南相馬市)

## ご支援のお願い!

こども☆ひかりプロジェクトは、非営利の活動です。おかげさまで好評をいただき、この5年間で、しだいに活動が増えてきました。みなさまからの温かいご支援をお願いいたします。

あなたも  
サポーターに!

## ご支援の方法

こども☆ひかり倶楽部(賛助会員)にご加入! ★★  
年会費 個人一口3,000円 / 法人一口10,000円  
一口500円カンパ! ★

下記の口座へ、いつでもお待ちしております。  
お礼 ★ HP にご芳名掲載 ★ ミュージアムキッズ 誌の送付ほか

ミュージアムキッズ 誌への広告協賛・フェアへの協賛も  
随時募集中。お問合せ、お待ちしております。  
amk@kodomohikari.com

振込先: ゆうちょ銀行  
記号番号: 00980-1-195311  
店名・種目・口座番号: ○九九店(店番099)  
当座・0195311  
名義: こども☆ひかりプロジェクト応援基金

プルデンシャル生命は、こども☆ひかりプロジェクトとユースの活動を応援しています。



プルデンシャル生命は、「こども☆ひかり倶楽部メンバー」としてプロジェクトの活動を応援しています。こども☆ひかりプロジェクトとこども☆ひかりユースの活動から、子どもたちにたくさんの夢と希望が提供され、子どもたちの笑顔から地域社会が明るくなるよう、これからも応援していきます。



何かお困りのことがございましたら下記までお問い合わせください

■仙台支社/022-262-7288 ■仙台第二支社/022-208-5460 ■盛岡支社/019-604-9051  
■秋田支社/018-825-5561 ■郡山支社/024-991-9561  
■カスタマーサービスセンター/0120-810-740 (平日8:00~21:00、土日祝日9:00~17:00)

プルデンシャル生命保険株式会社 ドライデンカスタマーセンター(仙台本社) 〒981-3288 宮城県仙台市泉区紫山2-1-5

表紙写真: ひよこミュージアム in たなぐらまち  
撮 影: 八木剛

九州がまるごと  
段ボールアートに!



久留米市

久留米市にゆかりのある画家、古賀春江の作品が段ボールで立体的に再現されており、絵の中に入ることができます!



福岡県

山笠をイメージしたながい迷路。



佐賀県

吉野ヶ里遺跡とバルーンフェスタ。高床式倉庫の入り口がすべり台になっています。



長崎県

中国由来の龍踊り(じゃおどり)をモチーフにした迷路。大人も入りやすい高さです。



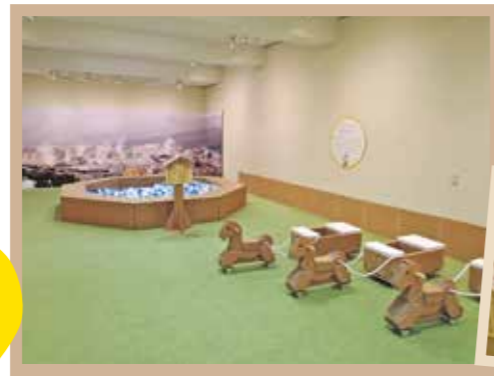
熊本県

阿蘇山をモチーフにしたすべり台。草千里に放牧された牛や馬にも乗ってみよう!



鹿児島県

種子島宇宙センター。月のまわりには何があるかな? トロッコで探検しよう!



大分県

大分県といえば温泉! ポールの温泉につかって遊べます。木馬は湯布院の辻馬車がモチーフになっています。



宮崎県

高千穂峡をポートでクルージングしよう! ダンボール製のポートが動きます。



沖縄県

沖縄といえばシーサー! そして美ら海水族館! 中にはジンベイザメもいますね



ワークショップ  
どきどき体験

ミュージアムって、古い道具やいろいろな生き物の標本、それに美術作品が展示されているところですが、ワークショップなどの体験型プログラムもいろいろと行われています。さて、どんなものなのか、ユース(大学生)が体験しました。

九州の魅力を伝える!  
リニューアルオープンした久留米市美術館へ!  
【久留米市美術館】

今回取材したのは昨年11月にリニューアルオープンした福岡県にある久留米市美術館です。主に久留米、九州にゆかりのある作家の作品を展示しています。リニューアルする前は久留米出身でブリヂストンタイヤの創業者である石橋正二郎によって創設された石橋美術館という名前でした。リニューアル後すぐ、2ヶ月間にわたって行われた子ども向けの体験型展示会と、同期間中に開催されたワークショップについて、担当職員の方にお話を伺いました!

段ボールアートの遊園地??  
子ども向け体験型展示会「九州を遊ぼう! 段ボールアート遊園地 in くるめ」

この展示会は、同時期に美術館2階で開催されていた九州洋画の企画展にあわせ「九州」をテーマにした久留米市美術館初の子ども向け体験型展示会です。1階の展示室ごとに、九州各県の「有名なもの」、「場所」、「お祭り」をモチーフにした遊び場が段ボールで作られています。九州をあちこち旅した気分になりながら、子どもはもちろん大人も段ボールの遊園地のような空間を楽しむことができます。上の写真がそのようすです。おもしろそうですね?

泉田さんのお話では、スタッフの皆さんの想像を超えるほどの来場者数で、毎日大変な賑わいだったそうです。遊具は全て3層になったとても丈夫な段ボールで作られているにもかかわらず、何度も壊れてしまう事態に。そのたびにスタッフの皆さんで修復をしたそうです。開催期間の終盤にはボロボロになっていたとのことですから、子どもたちにとってはそれだけ楽しい空間だったんですね!

もっと九州を知ろう!

展示会開催中には、九州ご当地ワークショップも開催されました。2017年1月7日の長崎編は「コラージュでオリジナ

ル凧をつくろう」、8日の福岡編は「博多張子に絵付けしよう」というテーマでした。

コラージュでオリジナル凧をつくろう



長崎県で作られている伝統的な凧は地元で「ハタ」と呼ばれています。ワークショップでは、まずはじめに長崎のハタの歴史や図柄について教えてもらいました。その後、伝統的にハタ作りで使われている和紙の余り紙を凧にコラージュし、自分だけのオリジナル凧を作りました。自分の名前をコラージュする子もいれば、凧を顔に見立てていろいろな表情を作っている子もいて、それぞれの個性が光る凧が出来上がっていました。最後は美術館の敷地内にあるお庭で凧あげ! あいにくその

日は風がなく凧あげ日和ではありませんでしたが、参加した人たちは家族みんなでお庭で凧あげを楽しみました。

博多張子に絵付けしよう



博多張子は博多の伝統工芸品で、博多どんたくや十日恵比寿大祭というお祭りに欠かせないものです。今回のワークショップでは、タイやフグの張子に参加者が思い思いに絵付けを行いました。他にも、職人の方から博多張子の歴史を紹介してもらい、実際に張子を作る様子を見せてもらうこともできました。普段なかなか見ることのないプロの手の動きに、子どもも大人も興味津々! 実演とお話に夢中になっていました。

今回は、久留米市美術館としてリニューアルオープンした後の新たな試みだった子ども向け体験型展示会と、ワークショップについて取材しました。子どもたちが楽しく遊びながら、九州や伝統工芸について知ることができる、とてもステキな企画でした。泉田さんが企画やワークショップを考えるうえで意識していることは、その時に開催されている企画展や展示物との関連性のあるものを行うことだそうです。これからも、企画展ごとにいろいろなワークショップが楽しめそうですね! ぜひリニューアルした久留米市美術館に一度足を運んでみてはいかがでしょうか? (陶木 里咲・佐藤いずみ)

久留米市美術館

〒839-0862  
福岡県久留米市野中町 1015  
TEL : 0942-39-1131  
FAX : 0942-39-3134

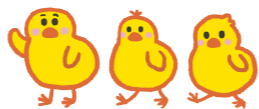


- 開館時間 10:00 ~ 17:00 (入館は16:30まで)
- 休館日 月曜日 (祝日・振替休日の場合は開館) 年末年始(12/28~1/1) 臨時休館(展示替期間等)
- 入場料 一般/シニア(65歳以上)/大学・高校生 有料 中学生以下 無料 \*料金は展示会ごとに設定



ワークショップ  
どきどき体験

# こども☆ひかりプロジェクト 「ひよこミュージアム」が 棚倉町にやってきた!



2016年9月19日にルネサンス棚倉（福島県棚倉町）で行なわれた「ひよこミュージアム」にユースの小野寺が参加してきました。

実は、棚倉町には美術館・博物館がありません。「ひよこミュージアム」は、この町の子もたちにも、ミュージアム体験をしてほしい!という大人たちの思いから始まりました。そして、まだハイハイをしている赤ちゃんから就学前の子どもたちまで楽しめるようにと「ひよこミュージアム」の名がついたそうです。当日は、その願い通り、就学前の小さな子どもたちがたくさん集まりました（表紙写真も当日の一コマ）。

今回はこの中からいくつかのおすすめワークショップを紹介します。

## はっばコネクト

最初に紹介するのは「はっばコネクト」です。このワークショップは、福岡市美術館・兵庫県立人と自然の博物館が企画する、まさに、アートと自然が融合したワークショップです。さらにユースの親御さんがボランティアで参加してくださいました。

はっばコネクトは文字通り葉っぱをつなげていくワークショップです。棚倉町では、テニスコート半面の大きな紙のキャンバスを用意し、その上に「葉っぱのどうろをつくらう!」というテーマのもと、葉っぱや木の枝を、セロハンテープを使って思い思いに貼付け、つなげていってもらいました。

使った葉っぱは、実は前日から当日にかけて、会場周辺で集めたもの。大きなホオノキの葉っぱやいいにおいのするカシワの葉っぱ、ちくちく細長いマツの葉っぱ…いろんな葉っぱを、間近で見、触れて、嗅いでと五感で感じ、おおきなキャンバスいっぱい、好きなだけ広げてつなげていくのはとてもわくわくします。

さらに、用意された葉っぱを貼るだけでなく、参加者に、カゴとはさみを持って外へいってもらい、自然に触れながら好きな葉っぱや木の枝を採ってきてもらいました。お陰で、参加者のみなさんも、会場の周りの植物の多さに気づいたようでした。

さて、実際にワークショップを始めると、さすがの子どもたちも、最初は何をつくらうかと戸惑っていました。しかし、

あ、石の中になにか見えるよ!!



棚倉町のシンボルキャラクター、たなちゃんもやってきた

いろいろな葉っぱをどんどんつなげて、トンネルもつくって、木の实を転がしてみよう!



好きな絵をかいたら、星座万華鏡のできあがり

みがいた木のかけらをかいでみたら、どんなにおいがするかな?



武将に変身、えいや〜!



## みがこう! 木のかけら

「キッズプラザ大阪」が行ったこのワークショップは、本誌『ミュージアムキッズ』の第2号でも紹介されている密かに人気のワークショップです。「ひよこミュージアム」でも、小さな子どもから大人まで、夢中になって参加していました。

まずは、大きな枝を手に収まる大きさに、のこぎりで切ってもらい、ヤスリで磨いていきます。ただ磨くだけだと飽きちゃうかな?と思いきや、そんなことは一切ありませんでした。初めはごつごつしていた木のかけらがみるみるうちにつるつる、びかびかになり、もっともっときれいにしたい!とついつい思ってしまうのです。しかも、木をみがく前と後で匂いや手触りの違いが感じられるのです。

棚倉では身近にある自然ですが、触れる機会がなかなかない子どもたちもいます。あるいは身近に自然があってもその魅力に気づかないこともあるでしょう。見て、触って、聴いて、嗅いで、と五感を刺激してくれるのが自然のいいところであり、このワークショップはそんな自然の魅力に触れることができる活動だと言えるでしょう。

## 星座万華鏡をつくらう

みなさんは自分の誕生日星座を見たこ

とがありますか?このワークショップを担当する加古川総合文化センターの田中さんは「自分の誕生日の星座は知っているけど、その星座がどんな形をしているか、意外に大人も知らないのですね」とおっしゃっていました。確かに、私も自分の誕生日星座である獅子座がどんな形をしているか全く知りませんでした!このワークショップはお誕生日星座を学びつつ万華鏡をつくることのできるとてもキラキラしたプログラムです。

星座万華鏡は、まず星座絵が描かれた用紙を紙コップの片方の底に貼ります。それから2個の紙コップの内側に黒い紙を貼って、紙コップの口どうしをくっつけると、万華鏡の土台ができます。そして最初に貼り付けた星座絵の星に穴をあけていきます。最後に反対側の底に開けた穴に「魔法のシート」をはって、コップの側面に絵を描いたりマスキングテープを貼ったりして飾り付けると完成です!部屋のライトをみて万華鏡を回すと夜空のようなどともきれいな星座が見えます。でも、危ないので太陽は直接見ないように気をつけてくださいね。

ところで、魔法ときくととてもワクワクしませんか?魔法のシートをつける前と後では見える景色がまるで違うので子どもたちもかなり驚いていました。実は、

このシートは分光シートといって、光の屈折を利用してキラキラと見せる科学を利用した魔法のシートなのです。こんな小さいころから「なぜキラキラするのか?」と疑問が生まれるのは科学への好奇心を育てるためにもとても良いことのように思います。また万華鏡をつくりながら、誕生日星座についても知ることができるので、空に興味を持ついいきっかけにもなるのではないのでしょうか。

このプログラムでは子どもたちの真剣な表情、驚いた表情、考えている表情、キラキラした表情などたくさんの顔を見ることができました。みなさんも世界にひとつだけの誕生日星座万華鏡を作ってみたくありませんか?

今回は3つしか紹介できませんでした。実際には11ものワークショップが開催されました。そのどれもがわくわく、どきどきできるプログラムで、たくさんの子どもたちが笑顔で参加してくれました。行きたかった!と思っているみなさん。今年7月9日(日)に棚倉町文化センターにて「ひよこミュージアム」の開催が決定しました。詳細は追ってこども☆ひかりホームページにアップします。お友達も誘ってぜひ、お越し下さい!!

(小野寺かこ)

# 全国 ワークショップ @ ミュージアム 2017年6月～12月

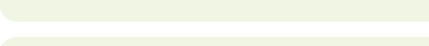
## ほっかいどう

**札幌市青少年科学館**  
北海道札幌市厚別区厚別中央  
1条5丁目2-20  
TEL.011-892-5001



**ちびっこワークショップ**  
●日程 6/24(土)  
●時間 12:00～15:00  
対象 3歳以上の未就学児とその保護者 定員 100名  
参加費 なし(ただし、引率の保護者は別途観覧料(700円)が必要) 申込 不要(当日先着順)

科学に気軽に触れみよう。今回は紙コップで「声コブター」を作ります。「アー」という声でプロペラが回るよ。声が伝わる仕組みを確かめてみよう!



**野外博物館 北海道開拓の村**  
北海道札幌市厚別区厚別町小野幌 50-1  
TEL.011-898-2692



**わらぞうりづくり教室**  
●日程 7/29(土)、8/1(火)、3(木)  
●時間 9:30～15:00  
対象 小学4から6年生 定員 各日 10名  
参加費 なし 申込 要(開催1か月前より)

昔の人が履いていたぞうりを自分の手で作ってみよう。

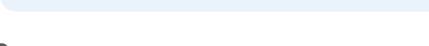


**青森県立 三沢航空科学館**  
青森県三沢市大字三沢字北山 158  
TEL.0176-50-7777



**紙飛行機工作**  
●日程 毎日  
●時間 11:30～12:30 13:00～14:00 15:00～16:00  
対象 なし(未就学児は保護者同伴) 定員 各回 6名  
参加費 なし 申込 不要(当日受付)

ペーパークラフトでよく飛ぶ紙飛行機をつくろう!



ミュージアムデビューは、ワークショップから。  
全国のミュージアムで行われるワークショップ、  
体験型プログラムのオススメ情報です。

**ー ご注意 ー**  
プログラムの参加費が必要ないものでも、入館料が必要な場合もあります。また、事前申し込みのプログラムでは定員に達して締め切っている場合もありますのでご了承ください。詳しくは各館のホームページなどでご確認ください。

どのミュージアムの  
どのワークショップで  
デビューしよう?



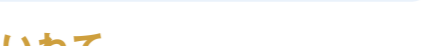
★このコーナーで紹介しているワークショップは一例です。各ミュージアムは新しいワークショップを続々と企画、実施しています。最新の情報は各ミュージアムのホームページをチェックしてくださいね!

**青森県立美術館**  
青森県青森市安田字近野 185  
TEL.017-783-3000



**こどもアトリエ**  
●日程 7/15(土)、9/23(土・祝)、11/11(土)  
●時間 10:00～15:00(昼休憩12:00～13:00)  
対象 小学生以下(未就学児は保護者同伴)  
定員 なし 参加費 なし 申込 不要

「こどもアトリエ」で青森県立美術館の収蔵作家にちなんだ作品や、自分の好きな作品を作ってみませんか。みなさんぜひ遊びにきてください。



**いわて 岩手県立児童館 いわて子どもの森**  
岩手県二戸郡一戸町奥中山字西田子 1468-2  
TEL.0195-35-3888



**本日開店! ピッツァ・モリーノ**  
●日程 6/18(日)、7/22(土)、8/26(土)  
9/10(日)、10/22(日)【予定】  
●時間 10:30～(30分おきにスタート、計6回実施)  
対象 家族単位 定員 あり 参加費 あり 申込 要

生地をのばして、採れたての新鮮な野菜と地元産のチーズをトッピング。本格薪窯で焼くピッツァを味わおう!



**仙台市富沢遺跡保存館 (地底の森ミュージアム)**  
宮城県仙台市太白区長町南四丁目 3-1  
TEL.022-246-9153



**石器で七夕の短冊をつくらう**  
●日程 8/6(日)、7(月)、8(火)  
●時間 13:00～15:00  
対象 なし 定員 なし 参加費 なし(ただし、入館料がかかります) 申込 不要  
石器で短冊を切り、願い事を書いて飾ります。

**宮城県美術館**  
宮城県仙台市青葉区川内元支倉 34-1  
TEL.022-221-2114



**どようびキッズプログラム**  
●日程 6/3(土)、7/1(土)、8/5(土)、11(金・祝)、9/2(土)、10/7(土)、11/4(土)、12/2(土)  
※8月は夏休み特別企画  
●時間 10:00～11:30 ころ  
対象 3歳～10歳 定員 なし 参加費 なし 申込 不要

毎月第一土曜日は、どようびキッズプログラムの日! 館の敷地内を探検して歩く「たんけんの日」と、身近な素材を使って遊ぶ「○○であそぶ日」があります。



**仙台市太白山自然観察の森**  
宮城県仙台市太白区茂庭字 生出森 36-63  
TEL.022-244-6115



**ちいさな野草教室**  
●日程 11/11(土)  
●時間 10:00～11:30  
対象 未就学児とその保護者 定員 15名  
参加費 なし 申込 要(11/7(火)9:00～電話で)

秋の森の中、草花遊びをしながら散策するよ。木の実も拾って、何か作れるかも!



**仙台市縄文の森広場**  
宮城県仙台市太白区山田上ノ台町 10-1  
TEL.022-307-5665



**縄文夏まつり**  
●日程 7/17(月・祝)  
●時間 10:00～15:00  
対象 なし 定員 なし 参加費 なし 申込 不要

この日だけの体験コーナーやコンサートを縄文人気分を楽しめます。



**ふくしま ムシテックワールド (ふくしま森の科学体験センター)**  
福島県須賀川市虹の台 100  
TEL.0248-89-1120



**世界のカブトムシ・クワガタムシ展**  
●日程 7/15(土)～8/24(木)  
●時間 9:00～16:00  
対象 なし 定員 なし 参加費 なし 申込 不要  
ヘラクレスオオカブトやニジイロクワガタなど、いろいろなカブトムシ・クワガタムシを見るだけではなく、触ることもできる特別企画!



**南相馬市博物館 (地域創生の核となる博物館 実行委員会事務局)**  
福島県南相馬市原町区牛来字出口 194  
TEL.0244-23-6421



**ミュージアムキッズフェア in みなみそうま**  
●日程 10/9(月・祝)  
●時間 10:00～14:00  
対象 未就学児及び児童と保護者 定員 なし 参加費 なし 申込 不要

全国のミュージアムが南相馬にやってきて、歴史や民族、自然や科学、美術などいろいろな体験ができるよ。子どもたち集まれ～!

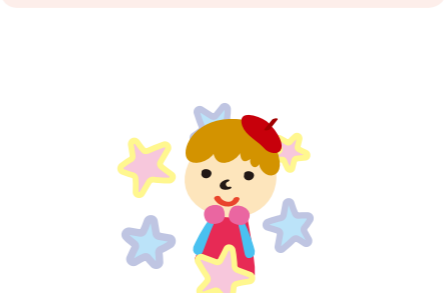


**霊山こどもの村**  
福島県伊達市霊山町石田字宝司沢 9-1  
TEL.024-589-2211



**キラキラお菓子**  
●日程 6/4(日)  
●時間 10:30～12:00 13:30～15:00  
対象 なし 定員 20名程度  
参加費 300円 申込 要(事前電話予約)

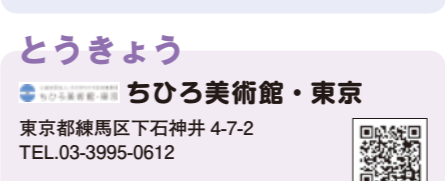
たくさんきらきらな鉱物を見て、キラキラなお菓子を作ってみよう!



**ぐんま 群馬県立 ぐんま昆虫の森**  
群馬県桐生市新里町鶴ヶ谷 460-1  
TEL.0277-74-6441



**夜の雑木林の昆虫探検**  
●日程 7/29(土)  
●時間 19:30～21:00  
対象 なし 定員 なし 参加費 200円 申込 不要  
カブトムシなど夜の雑木林で見られる昆虫を観察します。



**ちひろ美術館・東京**  
東京都練馬区下石神井 4-7-2  
TEL.03-3995-0612



**えほんのじかん**  
●日程 毎月第2・4土曜日  
●時間 11:00～11:40  
対象 なし 定員 なし 参加費 なし 申込 不要

季節や展示にあわせて、絵本の読み聞かせなどをを行います。いわさきちひろの絵本の読み聞かせ・エピソードもご紹介します。

**東京ステーションギャラリー**  
東京都丸の内 1-9-1  
TEL.03-3212-2485



**東京駅たてもの探検隊 (仮)**  
●日程 8/15(火)、16(水)、17(木)  
●時間 各日①10:30 ②13:30(所要約60分)  
対象 小学生とその保護者 定員 7組 14名  
参加費 入館料のみ 申込 要(7月中に募集開始)  
※詳細は当館HPをご確認ください(掲載予定6月下旬)

東京駅にある不思議な美術館で楽しく建物の歴史を学びましょう。  
※国際フォーラム主催キッズジャンボリー連携企画

**Miraikan 日本科学未来館**  
東京都江東区青海 2-3-6  
TEL.03-3570-9151



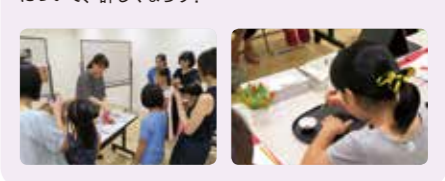
**ワークショップ・実演**  
●日程 毎日  
●時間 平日: 11:50 / 13:50 (各回約20～30分)  
土日祝: 11:50 / 13:50 / 14:50 (各回約20～30分)  
対象 なし 定員 なし 参加費 なし 申込 不要  
いつ来ていただいても楽しんでいただけるプログラムを開催しています。大人気の電子ブロックを使ったワークショップや、超伝導の実演を是非体験しにいらしてください。



**伊勢半本店 紅ミュージアム**  
東京都港区南青山 6-6-20  
K's 南青山ビル 1F  
TEL.03-5467-3735



**夏休みこども自由研究「紅ってなあに」**  
●日程 8/3(木)、18(金)  
●時間 各日  
①10:30～12:00 ②14:30～16:00  
対象 小学3・4年生とその保護者  
定員 各回5組10名 参加費 なし 申込 要  
紅の作り方をご紹介。紅職人の技も間近で見ることができます。紅を点したり、文字を書いたり、紅染めのお菓子を食べたり、内容もりだくさんのプログラムです。「紅」について、詳しくなろう!



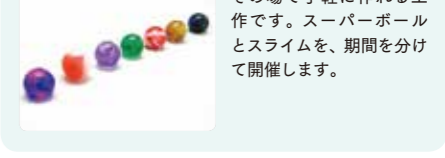
**はまぎん こども宇宙科学館**  
神奈川県横浜市磯子区洋光台 5-2-1  
TEL.045-832-1166



**夏休み特別企画 「自由研究ワークショップ・フェスティバル」 工作いろいろワゴンもいろいろ! 作れるワゴン**  
●日程 「こねこねスーパーボール」  
7/22(土)～8/6(日)  
「もももみスライム」  
8/7(月)～31(木)  
●時間 「こねこねスーパーボール」  
「もももみスライム」  
9:30～16:30(1名あたり約10分)

対象 小学生以上(未就学児は保護者が作製)  
定員 なし(お一人何回でも参加可能)  
参加費 1回300円(当日9:00～B2工作キットワゴンにて参加券を販売、入館料別途)  
申込 不要(当日受付)

その場で手軽に作れる工作です。スーパーボールとスライムを、期間を分けて開催します。

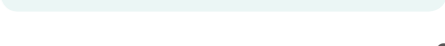


**なぎさの体験学習館**  
神奈川県藤沢市片瀬海岸 2-19-1  
TEL.0466-28-6411



**いつでもワークショップ 「にじいろの“ウミウシマグネット”」**  
●日程 6/4(日)～7/9(日)  
※6/6(火)、10(土)、13(火)、25(日)、7/2(日)は  
お休み  
●時間 13:00～17:00  
対象 なし 定員 なし 参加費 なし 申込 不要

ウミウシたちをイメージしたシートに、触覚などの体の一部を立体的に表現し、「ウミウシマグネット」を作ります。



### いしかわ

#### 金沢 21世紀美術館

石川県金沢市広坂 1-2-1  
TEL.076-220-2800

平日「まるびい・すくすくステーション」  
休日「ハンズオン・まるびい！」

●日程 詳しい開催日時や内容は当館HPでご確認ください。



平日火～金午前は乳幼児のお散歩コースに、休日は小学生たちも思い切り素材と表現の時間を楽しめるように、キッズスタジオを開いてお待ちしております。親子でご利用ください。

### ながの

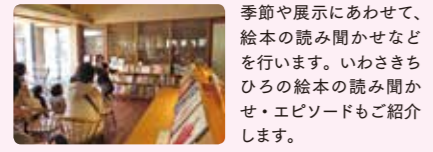
#### 安曇野ちひろ美術館

長野県北安曇郡松川村西原 3358-24  
TEL.0261-62-0772

#### おはなしの会

●日程 毎月第2・4土曜日  
●時間 11:00～11:30

対象 なし 定員 なし 参加費 なし 申込 不要



季節や展示にあわせて、絵本の読み聞かせなどを行います。いわさきちひろの絵本の読み聞かせ・エピソードも紹介します。

### ぎふ

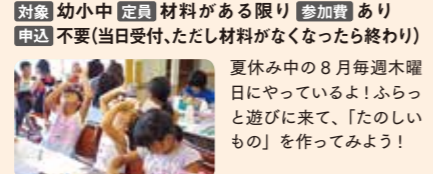
#### 美濃加茂市民ミュージアム

岐阜県美濃加茂市蜂屋町上蜂屋 3299-1  
TEL.0574-28-1110

ふらっとみゅーじあむ

●日程 8/3、10、17、24(すべて木曜日)  
●時間 14:00～16:00

対象 幼小中 定員 材料がある限り 参加費 あり  
申込 不要(当日受付、ただし材料がなくなったら終わり)



夏休み中の8月毎週木曜日にやっているよ！ふらっと遊びに来て、「たのしいもの」を作ってみよう！

### あいち

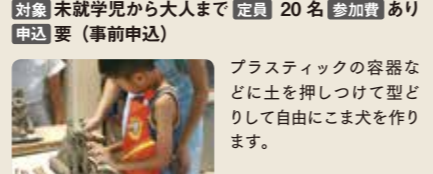
#### 愛知県陶磁美術館

愛知県瀬戸市南山口町 234  
TEL.0561-84-7474

ふれあい陶芸「土いじりから生まれるこま犬」

●日程 7/16(日)  
●時間 13:30～15:30

対象 未就学児から大人まで 定員 20名 参加費 あり  
申込 要(事前申込)



プラスチックの容器などに土を押しつけて型どりして自由にこま犬を作ります。

### きょうと

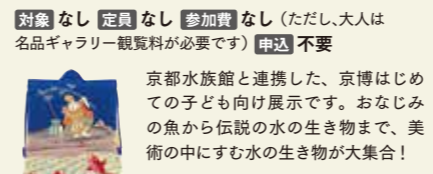
#### 京都国立博物館

京都府京都市東山区茶屋町 527  
TEL.075-525-2473

特集展示 京都水族館連携企画「京博すいぞくかん」

●日程 7/25(火)～9/3(日) 月曜日は休館  
●時間 9:30～17:00  
※金・土は夜間開館(詳細は当館HPにて)

対象 なし 定員 なし 参加費 なし(ただし、大人は名品ギャラリー観覧料が必要です) 申込 不要



京都水族館と連携した、京博はじめての子ども向け展示です。おなじみの魚から伝説の水の生き物まで、美術の中にすむ水の生き物が大集合！

紺地恵比寿鯛釣文様でんち 京都国立博物館

### ママ、パパにおすすめ

#### ミュージアムカフェ

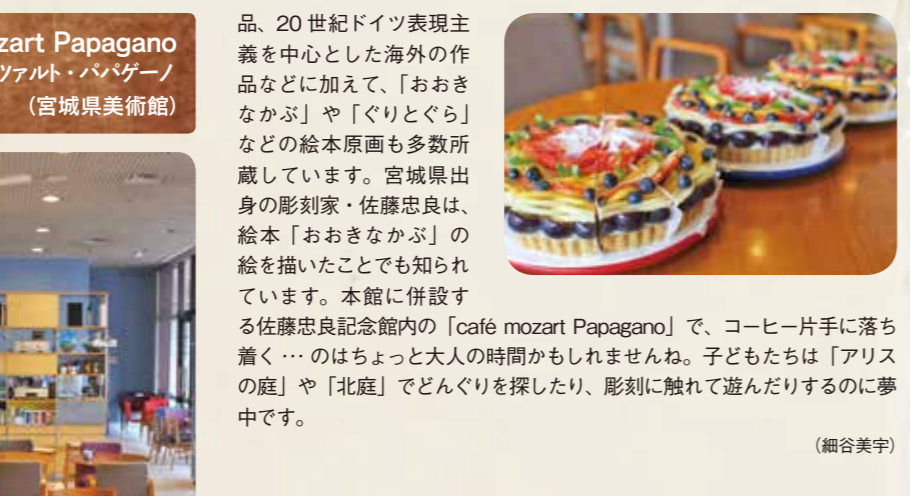
café mozart Figaro & café mozart Papagano  
カフェ モーツァルト・フィガロ & カフェ モーツァルト・パパゲーノ  
(宮城県美術館)

仙台駅から地下鉄と徒歩で12分ほどの場所にある宮城県美術館。到着すると、8本の白い柱とその間を流れる小川、イスラエルの彫刻家ダニ・カラヴァンの作品《マアヤン》に迎えられます。晴れている休日には、小川の流れて遊ぶ子どもたちやベビーカーを押すお母さん、そして、前庭を臨む「café mozart Figaro」のテラス席でくつろぐ人々の姿が見られます。

クラシックの流れる「café mozart Figaro」では、チキンやエビが挟まれたフォカッチャサンドイッチや、鮮やかな野菜がゴロゴロと入ったポークカレーなどをいただけます。カフェタイムには、たっぷり果物が乗った季節のフルーツタルトもおすすめです。食後のちょっとした時間には、隣の「造形遊戯室」を覗いてみましょう。カーペット敷きの床で靴を脱いでくつろぎ、乳幼児は絵本や積み木などで遊ぶことができるスペースです。

宮城県美術館は、展示会をみるだけでなく、創作室でつくることによって美術を体験できるほか、カフェなどで憩いの時間も過ごすことができる、開かれた美術館をめざしています。日本の近代美術や東北地方ゆかりの作

展覧会を見たあとにちょっと休憩。そんなとき気になるのがミュージアムのレストランやカフェ。お子さん連れならなおのことですね。そんなレストランやカフェをご紹介します。



品、20世紀ドイツ表現主義を中心とした海外の作品などに加えて、「おおきなななぶ」や「ぐりとぐら」などの絵本原画も多数所蔵しています。宮城県出身の彫刻家・佐藤忠良は、絵本「おおきなななぶ」の絵を描いたことでも知られています。本館に併設する佐藤忠良記念館内の「café mozart Papagano」で、コーヒー片手に落ち着く…のはちょっと大人の時間かもしれませんね。子どもたちは「アリスの庭」や「北庭」でどんぐりを探したり、彫刻に触れて遊んだりするのに夢中です。

(細谷美宇)

#### 宮城県美術館

〒980-0861 仙台市青葉区川内元支倉 34-1  
TEL. 022-221-2111 ~ 4  
http://www.pref.miyagi.jp/site/mmoa/

●開館時間 9:30～17:00(※観覧券の購入は閉館30分前まで)  
●休館日 月曜日(月曜日が祝日の場合は開館し、翌日休館) 年末年始、メンテナンス休館日についてはウェブサイトでご確認ください。  
●アクセス 仙台市営地下鉄東西線「国際センター」駅または「川内」駅下車徒歩7分 / 仙台市営バス730系統・739系統または一歩る仙台バス「二高・宮城県美術館前」下車3分

ベビーカー持込可(貸出有・無料)  
おむつ交換台(ミュージアムショップ隣トイレ)  
授乳室(スタッフまでお声かけください)

#### おおさか

#### キッズプラザ大阪

大阪市北区扇町 2-1-7  
TEL.06-6311-6601

はじめて楽しい!ポップコーン作り

●日程 7/22(土)～8/27(日)  
毎週/木・土・日・祝(7/30(日)は除く)  
●時間 ①10:30～11:30 ②13:00～14:00 ③15:00～16:00

対象 4歳～小学生(保護者同伴) 定員 各回20名  
参加費 400円(入館料別) 申込 不要(当日受付)

夏に美味しいトウモロコシ!トウモロコシにはいろんな種類があるんだよ!ポップコーンを作りながら、トウモロコシについて学びましょう!

#### ひょうご

#### 神戸ファッション美術館

兵庫県神戸市東灘区向洋町中2-9-1  
TEL.078-858-0050

キッズ鑑賞ツアー  
ファッション美術館へいこう!

●日程 6/10(土)、7/22(土)、8/5(土)、12(土)、19(土)、26(土)、9/23(土)、10/28(土)、11/18(土)  
●時間 14:00～15:00

対象 小学生まで(未就学児は保護者同伴)  
定員 15名 参加費 入館料 申込 不要(当日先着順)

みんなで展示室の作品を見たあと、その日のテーマに合わせて、着たり、作ったりします。あたらしい、発見があるかも!?

#### 兵庫県立美術館

兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通 1-1-1  
TEL.078-262-0901

夏休みスペシャル 2017

●日程 8/5(土)、6(日)  
●時間 11:00～16:00

対象 なし 定員 なし 参加費 バッジのみ有料  
申込 不要(当日受付)

今年も、みる・つくる・感じるワークショップが盛りだくさんの特別な2日間がやってきます。鑑賞ツアー、工作相談室、バッジ作り等、いろいろ挑戦してみよう!

#### 徳島県立美術館

徳島県徳島市東区東町 1-1-1  
TEL.087-221-2111

ひとくはく Kids サンデー

●日程 6/4(日)、7/2(日)、8/6(日)、9/3(日)、10/1(日)、11/5(日)、12/3(日)  
●時間 10:00～16:00

対象 なし 定員 なし 参加費 なし 申込 不要

ひとくはくでは、月の第1日曜日を「Kids サンデー」と呼び、小さな子供達が参加できる、自然や生き物に関する色んなプログラムを用意しています。

#### 徳島県立 三瓶自然館 サヒメル

島根県大田市三瓶町多根 1121-8  
TEL.0854-86-0500

親子で作ろう工作教室

●日程 8/5(土)、6(日)、8/19(土)、12/10(日)  
●時間 13:00～15:00

対象 幼稚園～小学生の児童とその保護者 定員 20名  
参加費 100円 申込 要(1ヶ月前から予約受付)

木や石など自然の素材を使った工作や、科学的な工作などを楽しみます。

#### 徳島県立 徳島市立 徳島市立 徳島市立

徳島県板野郡板野町那東字 キビガ谷 45-22  
TEL.088-672-7111

カブクワの森

●日程 7/22(土)～8/27(日)  
●時間 10:30～12:30、13:30～16:30

対象 なし 定員 なし 参加費 常設展示の観覧券が必要(一般510円、小学生未満無料) 小学生未満無料 申込 不要

見たこともない数のカブトムシやクワガタムシとふれあおう!

#### 兵庫県立 古く博物館

兵庫県加古郡播磨町大 1-1-1  
TEL.079-437-5589

好きな色の勾玉をつくろう!

●日程 8/19(土)  
●時間 10:00～12:00 13:30～15:30

対象 5歳～小学3年生 定員 各回20名  
参加費 400円 申込 要(2ヶ月前から予約)

滑石でつくった勾玉に好きな色をつけてカラフルな勾玉をつくります。

#### 兵庫県立 三瓶自然館 サヒメル

島根県大田市三瓶町多根 1121-8  
TEL.0854-86-0500

親子で作ろう工作教室

●日程 8/5(土)、6(日)、8/19(土)、12/10(日)  
●時間 13:00～15:00

対象 幼稚園～小学生の児童とその保護者 定員 20名  
参加費 100円 申込 要(1ヶ月前から予約受付)

木や石など自然の素材を使った工作や、科学的な工作などを楽しみます。

#### 兵庫県立 徳島市立 徳島市立

徳島県徳島市東区東町 1-1-1  
TEL.087-221-2111

ひとくはく Kids サンデー

●日程 6/4(日)、7/2(日)、8/6(日)、9/3(日)、10/1(日)、11/5(日)、12/3(日)  
●時間 10:00～16:00

対象 なし 定員 なし 参加費 なし 申込 不要

ひとくはくでは、月の第1日曜日を「Kids サンデー」と呼び、小さな子供達が参加できる、自然や生き物に関する色んなプログラムを用意しています。

#### 徳島県立 徳島市立 徳島市立

徳島県板野郡板野町那東字 キビガ谷 45-22  
TEL.088-672-7111

カブクワの森

●日程 7/22(土)～8/27(日)  
●時間 10:30～12:30、13:30～16:30

対象 なし 定員 なし 参加費 常設展示の観覧券が必要(一般510円、小学生未満無料) 小学生未満無料 申込 不要

見たこともない数のカブトムシやクワガタムシとふれあおう!

#### 徳島県立 徳島市立 徳島市立

徳島県徳島市東区東町 1-1-1  
TEL.087-221-2111

ひとくはく Kids サンデー

●日程 6/4(日)、7/2(日)、8/6(日)、9/3(日)、10/1(日)、11/5(日)、12/3(日)  
●時間 10:00～16:00

対象 なし 定員 なし 参加費 なし 申込 不要

ひとくはくでは、月の第1日曜日を「Kids サンデー」と呼び、小さな子供達が参加できる、自然や生き物に関する色んなプログラムを用意しています。

#### 徳島県立 徳島市立 徳島市立

徳島県板野郡板野町那東字 キビガ谷 45-22  
TEL.088-672-7111

カブクワの森

●日程 7/22(土)～8/27(日)  
●時間 10:30～12:30、13:30～16:30

対象 なし 定員 なし 参加費 常設展示の観覧券が必要(一般510円、小学生未満無料) 小学生未満無料 申込 不要

見たこともない数のカブトムシやクワガタムシとふれあおう!

#### 徳島県立 徳島市立 徳島市立

徳島県徳島市東区東町 1-1-1  
TEL.087-221-2111

ひとくはく Kids サンデー

●日程 6/4(日)、7/2(日)、8/6(日)、9/3(日)、10/1(日)、11/5(日)、12/3(日)  
●時間 10:00～16:00

対象 なし 定員 なし 参加費 なし 申込 不要

ひとくはくでは、月の第1日曜日を「Kids サンデー」と呼び、小さな子供達が参加できる、自然や生き物に関する色んなプログラムを用意しています。



ふくおか

久留米市美術館

福岡県久留米市野中町 1015  
TEL.0942-39-1131



夏休み子どもミュージアム

●日程 7/29(土)~9/3(日)  
●時間 10:00~17:00

対象 小中学生 定員 なし 参加費 なし 申込 不要

本館2階展示「じっと見る」展を見て、ワークシートに記入します。全部答えたら、ごほうびがもらえるかも？



昨年のワークシート

福岡アジア美術館 福岡アジア美術館

福岡県福岡市博多区下川端町 3-1  
リパラインセンタービル7・8階  
TEL.092-263-1100



アジアの絵本と紙芝居の読み聞かせ

●日程 11:30~12:00, 13:00~13:30  
●時間 毎月第2、第4火曜日、第2、第4日曜日

対象 未就学児および児童と保護者 定員 なし 参加費 なし 申込 不要



ボランティアがアジアの様々な地域の絵本や紙芝居を優しくお話します。気軽に遊びに来てください。

長崎県美術館

長崎市出島町 2番 1号  
TEL.095-833-2110



ウィークエンドミュージアム 「紙の額縁をつくらう」

●日程 6/17(土)、18(日)  
●時間 6/17(土)17:00-19:30  
6/18(日)10:30-12:30, 13:30-16:00  
最終受付:各回終了時刻の30分前

対象 子どもから大人 (小学生以下は保護者同伴) 定員 なし 参加費 ひとり100円 申込 不要



ペーパーナプキンとダンボールを使ってオリジナルの額縁をつくりま

九州国立博物館

福岡県太宰府市石坂 4-7-2  
TEL.092-929-3294



いこうよ!あじっば夏祭り

●日程 7/29(土)、30(日)  
●時間 11:00~15:00

対象 中学生まで (未就学児童は保護者同伴) 定員 あり (プログラムにより定員が異なります) 参加費 なし 申込 不要 (当日受付) 詳細は決まり次第HPにてお知らせいたします。



アジアやヨーロッパの国々の文化を身近に感じることができるプログラムを用意しています!ぜひ遊びに来てね!

ながさき

長崎ペンギン水族館

長崎県長崎市宿町 3番地 16  
TEL.095-838-3131



ペンギンのエサやり体験

●日程 土・日・祝日・GW・お盆・年末年始期間  
●時間 11:10~11:30

対象 なし 定員 30組 参加費 1組100円 申込 要 (当日9時より参加券販売【先着順】) 1/バケツにエサのマアジ(5匹)



南米チリやペルーに住むフンボルトペンギンの飼育場に入り、ペンギンの間近でエサやり体験ができます。

おきなわ

ワンダーミュージアム (沖縄こどもの国)

沖縄県沖縄市胡屋 5-7-1  
TEL.098-933-4190



わじゃぶくろ

●日程 開催日  
●時間 9:30~17:00

対象 なし 定員 なし 参加費 あり 申込 不要



お買い物気分を楽しみながら廃材から生まれた材料を選び、子どもたちそれぞれが持つ工作のわじゃ(わじゃ=技)を使って作品作りを楽しむことができます。

おうちでできるミュージアムなたいけん



with さやちゃん

貝がらのアクセサリー作り

この原稿を書いているのは5月の仙台。寒かった冬も終わり、段々と暖かくなってきました。海開きはもう少し先ですが、今から待ち遠しいですね。まだ海には入れないし…なんて言わずに、近くの家まで遊びに行ってみませんか?泳がなくても、「なぎさ」(陸と海が出会うところ)には楽しみがたくさんあります。そのひとつが「ビーチコーミング」です。ビーチコーミングとは、海岸に打ち上げられたさまざまなものを観察したり集めたりすることです。なぎさをお散歩してみると、きれいな色や形の貝がら、石、ガラスなど、もの作りに使えそうな素材がたくさん打ち上げられていることに気が付くはず。海に向こう側から偶然届いたと思うと、とてもわくわくしますよね。そんなたくさんの素材の中から、貝がらを使ったもの作りを、新江ノ島水族館なぎさの体験学習館の原明日香さんに教えていただきました。拾ってきた貝がらをおうちで宝物に変身させてみましょう!

(佐藤 萌)

材料



- 気に入った貝がら
- 紐
- ボンドまたはグルーガン
- ★デコレーション用
- ペン
- モール
- スパンコール など

作り方

さっそく始めましょう!



1 貝がらを用意します。家の近くのなぎさを探して、そこで拾ってきましょう。

2 貝がらにボンドやグルーガンで紐をつけます。

3 貝がらをデコレーションします。絵を描いたりモールやスパンコールで飾りつけしたり…。

注意点

- 小さな貝がらで作ると、ボンドを使うときに手にボンドがついてしまうかもしれません。ウェットティッシュを用意しておくとう便利です。
- グルーガンを使うときはやけどに注意してください。
- ペンは発色がよく、重ねぬりができ、手についても乾く前に洗えば落ちるものがおすすめです。

Topic

神奈川県江の島のすぐそばに位置する「新江ノ島水族館」では、毎月第3日曜日にえのすいecoデーを開催し、来場してくれたお客さまと一緒にビーチクリーンを行っています。このビーチクリーンでは、なぎさをお掃除しながらビーチコーミングも楽しめます。海のごみが減り、もの作りの素材も手に入れられ、まさに一石二鳥ですね!興味を持ってくれた方は、ぜひ参加してみてください。

完成!



ミュージアムなクイズ

「何を入れた?」

右の丸いものは、何かの入れものです。60年くらい前までは、農家などで使っていました。わらを編んでできています。この中には、何を入れたのかな? 次の3つのうちどれでしょう? こたえは1つではないかも…



①ねこ



②ごはんの入った「おひつ」(おけ)



③赤ちゃん

◆ ◆ さてどれだ? こたえは18ページ! ◆ ◆

ちょっと豆知識

わら細工

お米はイネという植物の実です。わらは、イネからお米を取った後の茎(くき)で、これを再利用して、束ねたり、なったり、編んだりして、いろいろなものを作りました。わら細工には、わらを束ねた「つと」「つつこ」(なっとうや赤飯の入れ物)、わらをなした「わらなわ」、わらを編んだ「みの」「雪ぐつ」、おもちゃ、年中行事の道具などがあります。



わら馬

出題・文:二本松文雄 イラスト:佐々木瞳・八重樫あすか

未来を担う子どもたちへ

## 博物館は子どもにとっては おもしろくてしょうがない世界

環境水族館 アクアマリンふくしま 館長 安部義孝さん

福島県いわき市にあるアクアマリンふくしまの安部館長に  
ユースがインタビューしました。自然が大好きな館長のお話、  
そして震災の経験をお聞きしました。

吉田（ユース） 館長の子どものころの夢は何でしたか。

安部 そうだな、トムソーヤの冒険って読んだことある？ミシシッピ川沿いにトムソーヤの家があって、野山で遊ぶ生活でハックルベリーというガキ大将がいて、川岸で魚釣りなんかして、自然の中をかけまわっていた。それと同じようにたくさん魚を捕まえて食べることが、夢というか目的だったかな。私は小学生時代を埼玉県の秩父で過ごしたんだけど、秩父は山ばかりでしょ。そうするとやっぱり海に憧れるんだね。東京水産大学（現東京海洋大学）にいた時も、半数近くは山間の地域の出身者だった。夢や憧れっていうのは、子どものころの環境にもすごく影響されやすいんだ。

吉田（ユース） そうなんですね。自然に囲まれ、海への憧れや自然に対する興味を育てていく中で、「大人になったらこんなことがしたい」というイメージが膨らんでいったのでしょうか。

安部 ビジネスマンにはなれないと思っていた。金儲けもだめだと思った。水産試験場の職員にでもなろうかと思っていただけで、そのころちょうど上野動物園水族館が建設中でね、それがとても面白そうだった。上野動物園が水族館の職員を募集していたから、その試験を受けてなんとか合格したんだ。

吉田（ユース） では、それがきっかけ

となって今につながっているのですね。  
安部 うん、上野の水族館に入らなかったら今頃どうなっていたかわからないね。子どものころの生物体験を一生続けられれば理想だと思っていたけど、本当にその通りになった。水族館で生物と触れ合うのは、子どものころに自然や生物と触れ合っていた感覚と大体同じだよ。

安部館長は  
シーラカンスに  
ついて研究して  
いるんです！



吉田（ユース） ミュージアム全体に望むことはありますか。

安部 博物館は子どもにとってはおもしろくてしょうがない世界だ。公共施設の中では一番魅力的なものでしょう。動物園や水族館は、生物をテーマにした生きた博物館だと言える。そう考えると、すべてのミュージアムに共通することは、コレクションと研究と展示がセットになっているということだ。ミュージア



安部 義孝（あべ・よしとか）  
ふくしま海洋科学館（アクアマリンふくしま）館長  
東京水産大学増殖学科魚類学教室卒業後、東京都恩賜上野動物園水族館勤務。1968-69年、クウェート科学研究所所員となる。帰国後、東京都多摩動物園昆虫園勤務を経て、東京都葛西臨海水族園長、東京都恩賜上野動物園長を歴任。2000年より、現職。

ムには、それぞれの館のコレクションを通して何を伝えるかということを大事にしてほしい。

吉田（ユース） 私たちユースもミュージアムに関連した活動をしています。大学生に望むことはありますか。

安部 高校生や大学生って水族館・動物園をあまり利用していないんだ。学校が忙しいというのがあるかもしれないが、一番の理由はその年代の人の興味をもちかすと惹きつけられるものがないのかもしれない。今ミュージアムに背中を向けている若い世代に魅力を感じてもらうことは、やっぱり大事なことだと思う。あとはボランティア活動にも参加してもらいたいね。

吉田（ユース） 大学生には、もっとミュージアムに興味を持ってほしいし、ボランティアにも積極的に参加してもらいたいということですね。

### 東日本大震災での大きな被害から、復興

吉田（ユース） さて、今年で震災から6年が経ちます。震災後アクアマリンふくしまが行ってきた支援、あるいは受けてきた支援になどについてお聞かせください。

安部 震災では停電でほとんどの魚が死んでしまった。相当ダメージを受けたけど、それを復元させるのはなかなかや



釣りや絵、盆栽など趣味も多彩。ミュージアムについて熱く語ってくださる安部館長。インタビューは吉田望里と八重樫あすかが担当しました！

りがいがあった。震災から126日で再オープンできたんだけど、それはもう地域の人々に喜ばれましたね。また同時にいろいろなネットワークに支えられていたということもわかった。世界動物園水族館協会、日本動物園水族館協会、友好提携している水族館から、かなりの支援金もいただいた。それだけではなく、僕が昔いたクウェートという国からも義援金をいただいた。「縄文の里」はそのお金で作ったもので、今は支援してくれた人たちの気持ちに応えたいという思いが強い。だから、来年の11月に世界水族館会議をここアクアマリンふくしまで開催することにしたんだ。世界水族館会議は、平成30年11月5日から10日まで開催するので、世界中からたくさんの方に来ていただき、復興した水族館の姿を見てもらいたい。

### 水族館で、命の重さを感じてほしい

吉田（ユース） 最後に、読者の皆さんにひとことお願いします。

安部 水族館は様々な海の生きものを展示し、お客様に見ていただいているが、アクアマリンふくしまでは、そこからさらに一歩踏み込んで、魚の命を大切に頂戴しましょうという趣旨の「命の教育」をも行っている。館内では、釣り体験を行っているが、魚を捕って自分で調理して食べるというのはとても大切なことな

んだ。生きているものをいただいているということが実感できるからだ。さらにアクアマリンでは、水産資源の持続的な利用の在り方に関するメッセージを発信しようと思っている。この一つの取り組みとして、今年の4月16日にはハッピーオーシャンサミットというのを開催したんだ。この会議は水産の専門家と、

2015年にオープンした「縄文の里」では、縄文時代の自然環境が体験できます



中国の上海と北京の水族館長さんたちが集まって、魚を捕りすぎず、持続的に食べましょうということをやったんだ。読者の皆さんにも、是非アクアマリンふくしまに来ていただいて、鑑賞するだけでなく、命の重さについても感じてもらえたら嬉しいね。



インタビューを通して、館長の自然を愛

する気持ちがたくさん伝わってきました。今は幼いころから好きだった自然を相手にする仕事をなさっています。幼少期の経験はその後の人生に大きな影響を与えるのかもしれない。ですから、より多くの子どもたちにミュージアムを利用して様々なものを見て、触れて、感じて、多彩な経験をしてもらいたいです。

（吉田 望里・八重樫あすか）

### 環境水族館 アクアマリンふくしま



〒971-8101  
福島県いわき市小名浜字  
辰巳町50  
TEL.0246-73-2525



●開館時間 通常期：3月21日～11月30日  
9:00～17:30  
冬期：12月1日～3月20日  
9:00～17:00

〈2017年の開館延長〉  
・7月15日～8月27日の土日祝日  
（ただし8月5日を除く）、12月23日～24日  
9:00～19:00  
・8月5日（いわき花火大会）  
9:00～21:00  
・8月12日～13日（金魚まつり）  
9:00～20:00

●休館日 無し  
●入館料 一般 1,800(1,500)円  
小～高校生 900(750)円  
（ ）内は20名以上の団体料金





岐阜県美術館 学芸員 芝 涼香さん

## ミュージアムで 好奇心の刺激と支援

ミュージアムにあるのはモノだけじゃない！そこには必ず素敵な人がいるのです。私たちユースがこども☆ひかりプロジェクトで出会った、ミュージアムで輝く大人を紹介します。

岐阜県美術館は、「美とふれあい、美と対話する」をテーマとした美術館です。そこで学芸員として働いている芝涼香さんにお話を伺いました。

—芝さんは、こども☆ひかりプロジェクトの活動の中でも司会を務められるなど、場を明るくする存在というイメージがあります。子どもの頃はどんなお子さんでしたか？

芝 小さい頃は、何でも疑問に思ったことは「なんで？」と周りに聞く子どもでした。両親は、疲れている時でも答えてくれて、時には一緒に考えたり、調べ方を教えてくれたりしました。

小学生のころは、秘密基地を作って遊びました。習い事は、ピアノとエレクトーンもやりましたし、合唱団に入って他の学校の人と一緒に舞台にも立ちました。

その中で、地域の大人と接する機会も多く、自分の意見を言ったり自分の事は自分でできるタイプだったと思います。

—学生時代に夢中になって取り組んでいたことなどはありますか？

芝 高校の時、合唱部で全国を目指していました。朝練が嫌いで、眠い目をこすって、効率が悪いなあと思いながらやっていました。だから、授業の間の休み時間には、例えば数分でも音楽室に行き、練習していました。短期集中型です。

部活には打ち込んでいましたが団体行動は苦手な方でした。できないわけではないけれど、一人で何かをやることに対して抵抗はなかったです。たまに心細かったりはするけど、一人でいろんなことをやっていました。でも一人の力ではどうにもできないこともあるので、一人で溜め込まずに周りの人にも相談したり、助けてもらった事もたくさんあります。

—では、学生時代に抱いていた将来の夢は何でしたか？また、今の職業を目指したのはいつ頃ですか？

芝 小中学生の時は、明確なものではなくて、よく授業でもやる「ディベート」が好きだったので弁護士に少し興味を持っていたくらいです。高校生の時に京都国立博物館で行われた「大絵巻展」で「信貴山縁起絵巻」に感動して、博物館に興味を持つようになりました。感情の表現が凄くて、漫画みたいに今でも動き出しそうでした。

高校卒業後、海外の博物館にも行くようになり、イギリスの大英博物館やベルギー王立美術館では、ボランティアトークや修復など、様々な仕事がある事も知りました。中でも、教育プログラムや障がい者や移民向けの企画などに興味を持ち、私も手がけてみたいと思いました。



—これからの夢は何ですか？

芝 正直、毎日必死で、目の前のことで精一杯です。でも、夢はずっと変わらなくて「好奇心を刺激・支援すること」です。お客さんが作品を見て、なんだろうって頭の上に「？」が浮かんだ時に、一緒に考えたり調べたり。「なんで？」の機会を提供できるのがミュージアムだと思っています。そして一生、好奇心の赴くまま、いろいろな事を学び続けていきたいなと思っています。

—最後に、読者の皆様に一言お願い致します。

芝 ミュージアムには、たくさんのwonderがあります。余裕の無い世の中で、保護者の方々も大変かと思いますが、子どもの「なんで？」と一緒に考えて、一緒に調べてほしいなと思います。そして、色々な方にミュージアムへ来ていただきたいです。



子ども時代のお話を聞き、ご両親にもらったことが現在の夢へと繋がっているということが分かりました。そして、芝さんの明るさの奥には、芯の強さや周りの人への感謝の心があると感じました。

(宮田 肇子)

### 岐阜県美術館

〒500-8368 岐阜市宇佐4-1-22  
TEL.058-271-1313



[入 場 料] 所蔵品展 一 般 330 円(270 円)  
大学生 220 円(160 円)  
( )内は 20 名以上の団体料金  
高校生以下、身体障がい者手帳・療育手帳・  
精神障がい者保健福祉手帳の交付を受けている方とその付き添いの方(1名まで)は無料



元宮城県美術館 教育普及部長 美術家 齋 正弘さん

## 見る＝触る人たちに 美術館ができること

美術館の教育普及活動に長年関わってこれ、その中で子どもたちを見つめ続けてきた齋正弘さん。「子ども」とはどういう人たちののか、そして、その子どもたちのために美術館・博物館ができることとは、いったいどんなことなのかについて、文章をお寄せいただきました。

性能の良い霊長類人類の幼体は、いつも動き回り周波数の高い声で話し、とても扱いづらい。でも、まあ、そこが人間をここまでにしてきたわけで、困ったことだが、しょうがない。

基本的に彼らのこの扱いづらさの原因は、彼らの身長が低いからなのではないか。視点が低いので視界が狭い。視界が狭くても見えているその先に想いを馳せること(世界観というものだ)ができれば世界は広げられるが、生活経験が短い人たちにとって、視界の狭さはそのまま世界観の狭さになる。だから小さい頃、生活の中で最も大切なことは、各自の実感的な体験を広め、深めて、各自の経験値を高めることである。

だから、小さい時は、美術館をはじめとする博物館施設には、来なくてもいい。博物館に来る時間があるなら外で遊びなさい。と昭和26年生まれのおじいさんになった僕は、基本的に強く思う。世界(身の回り)を自分で見て、自分で判断し、自分の脳に自分なりにファイルする作業こそが、10歳までの人間が最優先ですべき生き方ではないか。そう考えれば、彼らの周りにいる大きい人たち(大人)が彼らのためにやれること(やるべきこと)は自ずと見えてくる。時間があるなら外で遊びなさい、を見守り、彼らの相談にのる、こと。

公立の美術館で長い間教育活動をして、子どもをめぐって感じることは、霊長類としての人間の幼体は地球上の生き物の幼体として結構優秀だということ。様々な記録映像で見る地球上の生き物の幼体が各々優秀なのは、そうしないとそ

の種は減びてしまうからだ。幼体の種としての優秀さこそが、地球上で生き残る鍵になる。私たちは、私たちの幼体を私たちの幼体らしく育てているだろうか？僕には最近、私たちが彼らを、大人が扱いやすいようにだけ育てているように見えて、心配だ。



美術館探検の様子

宇宙規模で考えないといけないとそろそろ思うが、一応今の所、そういう風な立場で見直してみると、博物館施設は、今、そこに、そういう風に、自分がある、ということ全面的に肯定するための施設だということがわかる。是も非も含め、私は今、ここに、こういう服を、こういう風に、着て(着ないで)、様々な意味でとにかく肯定的に、存在して、いる。ということ、僕たちの国では、様々な博物館施設に行くことによって、ほぼ全て確認することが可能だ。長い間、美術館で小さい人々と教育をめぐる活動を



齋 正弘さん

1981年の開館以来、宮城県美術館で教育普及の研究と実践を行う。特に、10歳以下の人たちのための「美術館探検」とそれ以上の年齢の人たちのための「美術探検」という2つのプログラムは、参加者にとって楽しい学びがあるだけでなく、美術館で教育に携わる人々に大きな影響を与えてきた。この4月に宮城県美術館職員としては完全に退いたが、趣味でプログラムをするらしい。美術家でもある。

してきて、博物館が存在する意義は、そういうところにあるのだと思うことができた。

博物館や美術館には文化財になったものが仕舞ってある。

だから、なので、小さい時代は、美術館に来なくていいよ、という僕の考えはしばらく前から変わっていない。むしろ、だからこそ、そういう人間になることを美術館施設で練習することは可能かを考えなければいけない。一つの例が、宮城県美術館で10歳以下の人たちにやっている美術館探検だ。こういう考えを基にした活動だから、館探検は施設見学ではないし、鑑賞教育でもない。鑑賞のごく基本的な練習と考えられる作業で、この活動の中では作品そのものを見るのはそんなに大切な作業ではない。

自分以外のものがそこにあるとき、そのものの、どこの、何を、どのように、見るか、そこでわかったことをどのように組み立てて、自分のものにするか、の練習。

人間はある時期まで、「見る」と「触る」と「舐める」は同じ意味だったりする。その時期、見るためには触らなければいけない。舐めなければいけない。そういう時期、美術館や博物館には、無理して来なくていい。触ったり舐めたりできるものやことのあるところで、思う存分充分な見る！経験をしてあげばいい。見ることを充分にコントロールできるようにしてから美術館に来て、全く遅くはない。そのそのそれを見るのはその人自身だけだということが、博物館施設では早く当たり前のことになるといいのだが。



# ミュージアム Goods



長崎ペンギン水族館でみつけた  
**波佐見焼**  
**COCOMARINE(ココマリ)**  
正角皿 1,296円(税込)  
ボウルM 864円(税込)

長崎県の波佐見町で400年以上前から作られている「波佐見焼」という焼き物だよ。最近ではおしゃれで斬新なデザインのものも増えてきて人気！水族館のココマリは、HASAMIの美しい「白」に鮮やかな「青」で水族館の生き物たちがお皿いっぱい描かれていて、ごはんを食べるのが楽しくなるよ！



長崎ペンギン水族館でみつけた  
**ペンギン図譜カンパツジ**  
(画・西村はる) 1個 324円(税込)  
**手作りのウッドマグネット**  
(作・Okacchi) 1個 540円(税込)

世界の20種類のペンギンたちが正確に描かれた「ペンギン図譜カンパツジ」。長崎ペンギン水族館で会える9種類もいるよ。そして、いろんな種類のペンギンの特徴をもとにかわいくデザインされた「手作りのウッドマグネット」も「宝物」のひとつにどうぞ！



**長崎ペンギン水族館**  
〒851-0121 長崎県長崎市宿町 3-16  
TEL.095-838-3131  
世界一！9種類のペンギンを飼育・展示。「ふれあいペンギンビーチ」では、自然の海で泳ぎ回る姿を観察できます。  
(取材協力：長崎ペンギン水族館/文：小野寺美幸/写真・校正：齋藤義明・芝涼香)

## ミュージアムな クイズ こたえ

- ②ごはんの入った「おひつ」(おけ)
- ③赤ちゃん

この丸いわらの入れ物は地方によって「えづめ」「いづめ」とか「えじこ」「いじこ」と呼ばれていました。ごはんの入った「おひつ」を入れたものは、直径40センチメートル、高さ25センチメートルくらいの大きさです。わらで厚く編んでいるので、冬でもごはんを入れておくと冷めにくくなっていました。今の炊飯器の保温機能ですね。赤ちゃんを入れたものはそれよりも大きく、内側に布を何枚も重ねて入れてあるので、柔らかく温かくなっていました。今のベビー・ベッドですね。昔の農家では、忙しい時期になるとこれに赤ちゃんを入れてリヤカーで田畑に連れて行き、農作業しながら見守ったり、家に置いて赤ちゃんを守っていました。



おひつに入れたご飯を保温する



えじこに入った赤ちゃん (昭和9年ごろ。福島県南相馬市)



小学3年生の「古い道具と昔の暮らし」調べ学習 (南相馬市博物館)

# ミュージアムキッズ を入手するには？

下記の方法・場所です！  
★ホームページからのお申し込み  
5冊1,000円+送料で頒布いたします。ご活用ください。

★「こども☆ひかり CLUB」のメンバーになる  
こども☆ひかりプロジェクトを支援くださる方々を募集しています。年会費は個人3,000円、法人10,000円以上。ご指定の住所へ2階「ミュージアムキッズ！」5部をお届けするほか、オリジナルグッズのプレゼントや割引頒布、キッズにおすすめの各種ミュージアムイベント情報を、Eメールにてお届けします。ホームページからお申し込みください。

★この号を置いてくださっている施設 (FREE)  
野外博物館北海道開拓の村/青森県立三沢航空科学館/青森県立美術館/岩手県立児童館こどもの森/宮城県美術館/仙台市太白山自然観察の森/仙台市縄文の森広場・地底の森ミュージアム/スリーエム仙台市科学館/せんだいメディアテーク/ショップ&ワンダーアエル/ふくしま森の科学体験センタームシテックワールド/環境水族館 アクアマリンふくしま/南相馬市博物館/群馬県立ぐま昆虫の森/日本科学未来館/ちひろ美術館・東京/安曇野ちひろ美術館/東京ステーションギャラリー/新江の島水族館 なぎさの体験学習館/新潟市水族館 マリンピア日本海/静岡科学館・く・る/愛知県陶磁美術館/名古屋市美術館/美濃加茂市民ミュージアム/金沢21世紀美術館/京都国立博物館/国立民族学博物館/キッズプラザ大阪/兵庫県立人と自然の博物館/兵庫県立考古博物館/兵庫県立美術館/神戸ファッション美術館/神戸アートビレッジセンター/キッピー山のラボ (三田市有馬富士学習センター)/明石市立天文科学館/島根県立三瓶自然館サヒメル/徳島県立あすたむらんど子ども科学館/九州国立博物館/福岡アジア美術館/久留米市美術館/九重ふるさと自然学校/長崎県美術館/雲仙岳災害記念館/長崎ペンギン水族館/熊本県立装飾古墳館/熊本市現代美術館/沖縄県立博物館・美術館

**編集後記**  
●人に伝える文章を書くのは難しいと感じました。「ひよこミュージアム」に興味を持っていただければ嬉しいです！(小野寺かこ)  
●最初は不安もありましたが、大人の方たちに助けていただきながら、無事完成することができました！(小野寺美幸)  
●初めてミュージアムキッズに携わせていただき、クイズの絵を担当しました！心込めて描きました。クイズ、楽しんでやってもらえれば嬉しいです！(佐々木瞳)  
●今回の「おうちミュージアム」にもかわいいキッズが登場！体験してくれるキッズを募集してみるのも面白いかも、と思いました。(佐藤萌)  
●今回初めて編集に携わりました。魅力がたくさん伝われば嬉しいです！メインを進めてくれた陶木さんありがとうございました！(佐藤いずみ)  
●私も行ってみたい！と思いながら記事を書きました。記事を通して、皆さんにも久留米市美術館の魅力が伝われば嬉しいです。(陶木里咲)  
●インタビューを終えて「好奇心に促してくれる環境が、魅力的な感性をつくる」のだと感じました。(宮田蓮子)  
●今回初めてのインタビューで緊張しましたが、先輩のおかげで無事に終わることができてよかったです。また機会があればチャレンジしてみたいと思います！(八重樫あすか)  
●館長インタビュー担当でしたが、館長の意向と原稿の表現に微妙な食い違いがあり、思いを的確に文章で表す難しさを感じました。(吉田望里)

「ミュージアムキッズ」vol.6も、お楽しみに！

# 全国 ミュージアムキッズ！フェア

北海道から沖縄まで30以上のミュージアムが大集合

**2017年**  
日時 **6月17日(土)** 12:00~17:00  
**6月18日(日)** 10:00~15:00

対象 幼児~小学低学年  
推奨  
参加費 (当日とも) **無料**  
申込 (事前予約はできません) **不要**

ドレスコード **赤と黒**  
赤いものと黒いものを身に付けてきてね！

会場 **熊本県立装飾古墳館**

特設ステージ  
6月17日(土) 14:00~15:00  
6月18日(日) 12:00~13:00  
「石器づくりショー」& 「ミュージアムな、クイズ大会」  
旧石器人やトラリ人もいっしょに、全国からお届けする、キラキラなステージです。  
みんな、待ってるリン！  
(トラリン：京都国立博物館 公式キャラクター)

れきし・みんぞく部  
津波歴史民俗博物館/京都国立博物館/国立民族学博物館/九州国立博物館/志摩市立一支那博物館/沖縄県立博物館・美術館  
体験！発見！むかしの道具はすごいんだ！  
トラリン登場！  
ビーズの素材に注目！ペーパービーズをつくらう  
つくってみよう！鬼瓦(おにがわら)  
徳島の貝殻をつかったキャンドルづくり体験  
作って使おう！オリジナル貝殻キャンドルづくり  
爽やかよう！沖縄の三線、感じよう！沖縄のくらし

ちがく・こうこがく部  
地底の森ミュージアム・仙台市縄文の森広場/南相馬市博物館/津波歴史民俗博物館/兵庫県立考古博物館/兵庫県立人と自然の博物館/雲仙岳災害記念館/「公財」阿蘇火山博物館(協力NPO法人阿蘇ミュージアム)/熊本県博物館ネットワークセンター  
旧石器人がやってきた！-せっきであそぼ-  
紙版古(かみばんこ)で、福島の装飾古墳  
羽山横穴(はやまよこあな)を作ろう  
しんきょうを体験！  
不思議なひもづくり -ループで組紐体験！-  
化石のレプリカをつくらう  
火山噴火実験/阿蘇火山の作り方  
はっぱもようのブックカバーをつくらう  
コハクのパendantをつくらう

てんもん・かがく部  
札幌市青少年科学館/青森県立三沢航空科学館/スリーエム仙台市科学館(仙台市科学館 アライアンス)/日本科学未来館/加古川総合文化センター/姫路科学館/熊本博物館/熊本県環境センター  
雪の結晶を見よう、作ろう。？流水もやってくる！  
ステレンパーで飛ぶものをつくらう&パラシュートをつくってみよう  
つくって飛ばそう！リング・リング・グライダー  
きみの腕でロボットがうごく！石をさわって、しゃべってみよう！  
虹の星屋万華鏡をつくらう  
絵が消える？また見えた？給つ…えっ？！  
UVビーズストラップ作り

いきもの部  
新江/島水族館なぎさの体験学習館/美濃加茂市民ミュージアム/兵庫県立人と自然の博物館・NPO法人こどもとむしの会/秋博博物館・秋市ジオパーク推進課/長崎ペンギン水族館/自立阿蘇青少年交流の家/九重ふるさと自然学校/長者原ビジターセンター  
海の素材を使って生きものマグネットを作ってみよう！  
ふわりふわり タネであそぼう！+とくつおもちゃも登場  
昆虫大捜査線&むしむしたいけん  
貝のおタカラをさがそう！  
ファンボルトペンギンとのふれあいたいけん！  
阿蘇の恵みでクラフトしよう  
さわって体験！小さな田んぼのタッチプール  
くじゅうを遊ぼう！足跡探しと塗り絵

びじゅつ部  
伊勢半本店 紅ミュージアム/キッズプラザ大阪/神戸ファッション美術館/福岡市美術館・福岡アジア美術館/久留米市美術館・大阪新美術館建設準備室/岐阜県美術館  
6月17日(土)のみ 6月18日(日)のみ  
出展者や内容、時刻等、予告なく変更することがあります。定員を設け、整理券を発行するプログラムがあります。直前情報は必ずホームページでご確認ください。

【主催】こどもひかりプロジェクト  
【協力】熊本県立装飾古墳館  
【後援】熊本県/熊本県教育委員会/全国美術館会議/全国科学館連携協議会

お問合せ 〒669-1546 兵庫県三田市弥生が丘6丁目  
兵庫県立人と自然の博物館内  
こどもひかりプロジェクト事務局  
TEL: 090-9119-2005(清水)  
E-mail: amk@kodomohikari.com

会場へのアクセスについては、装飾古墳館へお問合せください。

【主権】こどもひかりプロジェクトホームページで、新しい情報をどんどんご紹介！  
【検索】こどもひかり http://www.kodomohikari.com/

アクセス  
〒861-0561 熊本県山鹿市鹿央町岩原 3085 TEL: 0968-36-2151  
■自家用車  
熊本市内より国道3号線を山鹿方面へ約60分、九州自動車道「菊水IC」または「橋木IC」より山鹿方面へ約15分、阿蘇くまもと空港より菊池・山鹿方面へ約50分  
■バス(鹿交バス)  
「熊本交通センター」から「山鹿温泉行」乗車、「山鹿バスセンター」下車、「山鹿バスセンター」にて「玉名駅行」に乗り換、「県立装飾古墳館入口」下車、徒歩20分  
「玉名駅前(JR)」または「新玉名駅(九州新幹線)」から「米の谷経由山鹿温泉行」乗車、「県立装飾古墳館入口」下車、徒歩20分